

第34回

ひな祭り展

渥美郷土資料館 企画展



初風(源義経)



昨年のひな祭り展



立ちびな 寛政年間(1789~1801)



段飾り 昭和50(1975)年頃



御殿飾り 昭和30年代

この地域に飾られるひな人形は、時代ごとに姿を変えてきました。明治時代から大正時代にかけては、素朴な土人形から男びな、女びな一対の衣裳飾りの親王飾りひな人形に移り代わります。さらに、大正末頃には、御殿飾りのひな人形が親しまれるようになります。そして、日本が豊かになっていった昭和30年代後半から豪華な段飾りが一般的になっていきました。第34回となる本展では、時代とともに変化していくひな人形の様式から当時の人々の暮らしや風俗に思いを馳せることのできる展示となっています。

また、今年も県立福江高等学校手芸食物部生徒制作の「押し絵びな」、田原風保存会の初風も展示します。



押し絵びな 神功皇后



土人形(内裏雛)



令和2年 2月1日土 → 3月15日日

場所 ● 田原市渥美郷土資料館

開館時間 ● 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 ● 月曜日(月曜日が休日の場合は、その翌日)

観覧料 ● 無料

田原市渥美郷土資料館

〒441-3695

愛知県田原市古田町岡ノ越6-4

TEL 0531-33-1127

JR-名鉄「豊橋」駅から豊橋鉄道渥美線乗車、「三河田原」駅下車、豊鉄バス伊良湖本線乗車、「福江」バス停下車、徒歩15分(田原市役所渥美支所敷地内)



県内の博物館・資料館などをめぐる ひなまつりスタンプラリー

景品有(先着順)

【実施期間】2月1日(土)～3月8日(日)

【参加館】渥美郷土資料館、田原市博物館、豊橋市二川宿本陣資料館、商家「駒屋」(豊橋市)、蒲郡市博物館、幸町郷土資料館など、30館程度

福江*つるし飾りロード

観覧無料

期間中、まちなか博物館におひなさまが展示されるほか、福江地区のまちなかにつるし飾り等が展示されます。(制作:福江保育園児、福江・清田小学校児童、福江中学校生徒ほか)

【展示期間】2月19日(水)～3月18日(水)

参加者募集!![要予約]

着物を着て おひなさま気分になろう

令和2年3月1日(日) 午前9時30分～午後4時 渥美郷土資料館

対象 ● 3歳～小学6年生まで 定員 ● 30名 申込み ● 2月9日(日)までに、田原市博物館(☎0531・22・1720)にお申し込みください。

申し込み多数の場合は抽選。

展示会場内でかわいい着物を着て、おひなさま気分を体験しよう!

